



み た び

## 三度押した反対ボタン

3月議会が終了し、過去最高額の予算案は全会一致で可決しました。それに先立って審議された町長報酬の20%削減案には討論のうで反対しましたが、同調者なく可決されました。

3月議会は12日に終了しました。例年3月は予算案の審議に時間を割きますが、令和8年度予算は歳入の法人税収に注目しました。

### 心配した歳入は問題なし

令和7年度は、大手法人の決算状況により多額の払い戻しが発生しましたが、今期は前年度の当初予算より約8,300万円（約17%）減と見込み、払い戻した法人税分は国からの交付税が増額される見込みです。令和8年度の事業展開には不安はありません。一方歳出に目を転ずれば、国の政策に準じた「こども誰でも通園制度」に関する予算や、それを下支えるものが目を引きます。保育士宿舍費用補助制度の創出、「産後ヘルパー」に関する予算など、子育て環境を充実させるための制度がそれにあたります。理想を求めるなら、国が新たな制度を始めるこの機会に、保育事業者の新規参入を促すための施策とそれに伴う予算措置が欲し

かったところです。いずれにせよ子育て環境の充実は移住促進にもつながります。

### 移住定住促進策は顧客育成

その移住定住促進ではきめ細かな展開がうかがわれました。移住定住イベントで関係のできた方々に対し、その次はあじさい祭り等のイベントに来てもらって開成町を実感してもらい、段階を踏んで移住までの意思決定に持っていく顧客育成を行うとのことでした。私は化粧品メーカーの戦略としての顧客育成に長くかかわってきたので、このやり方には賛同します。開成町に移住を希望する人々を分析して、趣味嗜好やライフスタイル、価値観などをつかみ、無駄のないアプローチをかけていく方針です。開成町に移住を希望する人の典型的な人物像として「都心にはないゆったりさ、程よい距離間のコミュニティで地域を感じながら、気持ちに余裕のある暮らしを実現した

したい」と希望している層が主たるターゲットとのことです。大きな予算ではないものの、その成果に期待したいと思います。また「地域を感じる」部分は自治会員としても考えていきたいと思います。

### 課題は予算を生かす庁内連携

予算審議の中で課題も見えてきました。デジタル化を推進し、町民サービスの向上や業務の効率化を図る予算が総務課についています。仕組みが整っても、多くの町民がスマホから利用できなければ良さが生まれません。その対策予算はありませんでした。しかし、ボランティアで高齢者向けのスマホ教室が行われています。生涯学習課の予算の中に、そうした講座に地域の人材を活用する費用が計上されていました。活用して実効性を上げるよう提案しました。2月随時会議でも感じましたが、庁内連携には改善の余地があります。

## 反対討論にも賛同者増えず 町長報酬削減案

山神町長から報酬の20%削減案が提出されました。財源確保策として自らの身を削るとの理由です。その思いは汲みたいと思いますし、以前から「日本に寄付の文化を浸透させたい」という思いを持たれていることも存じています。

私個人は、このように理解しますが、この議案が議場を出た後の世間の受け取り方はどうでしょうか？

令和7年度はこれ以前に、減収補填債の起債もありました。その上で財源確保のために町長報酬のカット、というニュースが流れれば、開成町の財政が厳しいらしいと

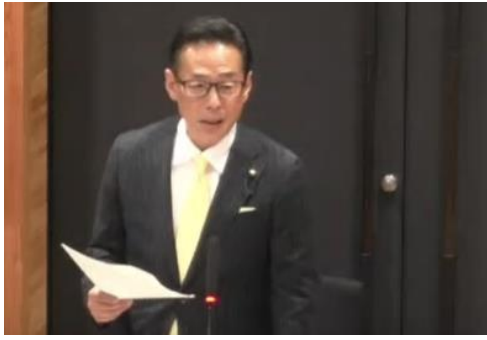
いう話が巷間ささやかれる可能性が高いと考えました。そしてそれは行政サービスの低下を想像させることで、潜在的な移住希望者の検討見送りにつながりかねないと思います。カットされるのは年間250万円程度ですが、それを遥かに上回る風評被害が起きるのではないかと懸念しました。そしてもう一つ、250万カットするよりも、300万稼いでくる、と宣言された方が山神町長らしいと思います。こうした理由から町長報酬の削減には反対しました。事前には、ぜひ反対討論してほしいという声もありましたが、賛同者なく10：1で可

議案第10号 開成町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて

| 総数 11 人 |        | 賛成 10 人 |        | 反対 1 人 |
|---------|--------|---------|--------|--------|
| 佐々木 昇   | 山下 純夫  | 星野 洋一   | 山本 研一  | 採決終了   |
| 武井 正広   | 前田 せつよ | 今西 景子   | 寺野 圭一郎 |        |
| 清水 友紀   | 吉田 敏郎  | 石田 史行   | 井上 慎司  | 議長     |

決されました。『ごめん、町民のことを考えると反対できなかった』と声をかけてくれた同僚議員もいました。多くの町民は歳出カットに賛成だろう、との考えです。それもまた理解できます。しかし、私自身はしっかり働いて相応の報酬を得ることで、以後も優秀な人材確保につなげるべきだと考えています。

# 目に見える総括が必要 70周年記念事業 一般質問



3月議会での一般質問は「町制施行70周年記念事業の成果と課題を問う」というテーマで行いました。70周年記念事業をどう総括し、その成果と課題は？、それを今後の町政にどう生かすのかを確認しました。当初答弁では『一定程度浸透した』『十分に達成』などの主観的な表現に終始して、データマンを自認する山神町長にしては珍しく客観的な評価軸が示されませんでした。私も関わった事業があるのですが、終了後のアンケートや町からの聞き取りなどは今のところありません。意見を集約して客観評価することがされていないと思います。

これがこのテーマを設定した理由です。同時に私は町民企画の事業主体7団体に対してアンケートに協力してもらい、生の声を拾いました。結果として、町の認識と事業主体となった町民の皆さんの認識との差を感じました。例えば、課題に関しては、格別の課題・問題はなかったという答弁でした。しかしアンケートでは「担当者不在が多く手間がかかる」「担当課がいろいろで把握しづかった」などの声が上がりました。また補助金が当初より大幅に減ったというのもありました。協賛金が多く集まったため、補助金が減ったことで最終赤字になり、スタッフの気持ちが疲弊して継続開催に繋がらなかった、との回答があったのです。これを議場でぶつけたところ、担当課からは、最終赤字とは認識していない、当該団体とは令和8年度のイベントにも協力いただけることになっているというものでした。実は、町長に手紙を出したり様々なやり取

りの結果、赤字があれば町が補填するといふところまで歩み寄ったそうですが、町に借りを作るので嫌だ、ということで、団体側で被ったそうです。継続開催は見送り、メンバーが異なる形で町のイベントに協力するとのことでした。他には、町庁舎は貸してくれたが、町職員の配置がなく、地震や火事など非常時の誘導等に不安があった、との声もありました。この点に関して、町は人員を配置していたと答弁しましたが、それが認識されていないことが問題です。これらの認識の差を埋め、単に70周年記念事業のレビューにとどめず、役場内部のマネジメント体制の改善につなげることが、本当の意味での事業の総括となるはずですが、町にはこれからでも全事業主体にアンケートや聞き取りを実施し、その結果を取りまとめてホームページで公表するなど、目に見える総括がなされることを期待します。

## 一般質問に際して ～先の国政選挙から学んだこと～

今回、一般質問に臨むにあたって一つ意識したことがありました。それは認識の違いを理解し、いかにそこを埋めていくかです。決して行政の側に認識の差を強く指摘するだけで終わらないようにしようと。先の衆議院議員選挙で応援する候補者を勝たせることは叶いませんでした。しかし、

その過程で「中道の精神」を学びました。また「政治は妥協の芸術である」とも言われます。彼我の認識の差を理解し、そこから最適解を探ることが目標でした。そうした展開ができているか、QRコードから動画でご確認ください。



## 3月議会トピックス

3月議会の中からいくつかトピックを拾います。まず、**水道料金の値上げ**です。20㎡までの**基本料金1,400円が1,630円**に上がり、

| 使用量区分        | 新料金    | 旧料金    |
|--------------|--------|--------|
| 20㎡を越え40㎡まで  | 100円/㎡ | 85円/㎡  |
| 40㎡を越え60㎡まで  | 110円/㎡ | 95円/㎡  |
| 60㎡を越え100㎡まで | 125円/㎡ | 105円/㎡ |

従量分は右上の表の通りになります。大口の事業者にはこれ以上の料金設定もありますが、一般家庭ではこのくらいまでかと思えます。全体的には平均して19.25%の値上げで、標準家庭で2ヶ月で500円程度の値上げになる見込みです。値上げは10月からです。近隣市町の水道料金値上げの話の中で、必要なタイミングで適正に値上げをしてこなかったところは（補助金等で）助けることはしないと、国・県から通達があった旨の説明を聴きました。よって今回の値上げは適正なもの

と考えます。出生祝い金制度も導入され、お子さん1人につき5万円、第三子以降は10万円のお祝い金が支給されます。また1軒につき3万円の電動式生ごみ処理機導入補助金が導入されました。大手通販サイトでは4～11万円程度のような。防災分野では非常用持ち出し袋の補助金3千円も設定されました。家族分買う場合は人数分の申請ができるとのこと。詳細は年度明けに町のホームページ等でご確認ください。

## 2月の主な日程

|     |               |
|-----|---------------|
| 3日  | 一般質問通告        |
| 4日  | 一般質問通告        |
| 6日  | 議会の会議         |
| 9日  | 議員研修会         |
| 10日 | 一般質問に関するヒアリング |
| 12日 | 議会討議会         |
| 13日 | 総務経済常任委員会     |
| 17日 | 広報クリニック       |
| 20日 | 随時会議 / 全員協議会  |
| 24日 | 広報分科会         |

ご意見・ご感想をお待ちしています  
090 - 2259 - 4785  
[sumio.yamashita2847@gmail.com](mailto:sumio.yamashita2847@gmail.com)

広告募集中  
2/9ページ2,000円  
詳細は問い合わせを

山下 すみお  
ホームページ



後援会  
申込み

